

# 調理部門民間委託試行で何を検証する かも整理されていない：橋爪議員が厳しく指摘

8日の市議会文教経済常任委員会。学校給食民間委託をめぐる熱い議論が行われました。質問の一番手は橋爪議員、同議員は市民クラブの仲田紀夫、小関信夫両議員と連携して質問を展開しました。

橋爪議員が特に問題にしたのは、試行といいながら、何を試すのかチェックポイントを整理していないことです。

試行にあたってのチェックポイントを示せとの質問に対して、市教委側が最初に提示したのは、「ドライシステム施設でなければ民間委託できないかどうか」など民間委託推進ありきのポイントでした。今回の民間委託試行は今後、学校給食の分野で民間委託を広げていくか、それとも直営でいくかが試されるものです。「市議会に提案する前に、学校給食運営委員会や教育委員会定例会などで給食

の安全・安心が守られるかどうかなどのチェックポイントが整理されていないならばならないはずだ。審議してあるなら、示せ」という、重ねての追及に答えは返ってきませんでした。そういう状況ですから、どういうことになれば、民間委託を広げていくのか、直営を続けていくのかという最も大事なことも示せませんでした。

小関、仲田両議員の追及でも、教育委員会での民間委託についての検討が不十分であることなどが明らかにになりました。学校給食民間委託に賛成の議員の中からも、拙速という声もある」という発言も出ています。市教委は一学期が終わった段階で民間委託を続けるかどうかの判断をしたいとしています。

「上越市の学校給食を考える会」（代表委員、小山一郎など6名）が呼びかけた民間委託の延期と十分な説明を求める署名は8日現在、2万4064筆となりました。呼びかけてから短時日のうちに人口の1割以上、有権者数の15%を超えたのはすごいことです。さらに署名をすすめてみましょう。

## うみてらすの風力発電は人命最優先で検討すべき

9日の文教経済常任委員会では橋爪議員は、「今回の事故は過去3回の事故の中で最悪。人命にかかわる事故になりかねない、危機一髪の事故だった。再開するかどうかは人命最優先で」と求めました。

竹田観光労働部長は、慎重な検討を約束しました。



## 日本共産党議員団の3議員の 一般質問通告

【杉本議員】（質問順番は17番目。23日か26日になる見込み）

1. 不安定雇用への対策について  
市の直接雇用において、臨時、嘱託をどのように位置付けているかなど5項目。
2. 企業誘致のあり方について  
日精樹脂、キッセイ薬品、太陽誘電の3社について、それぞれの進出の条件はどのようなものだったのかなど3項目。
3. 道州制について

【橋爪議員】（質問順番は21番目。26日になる見込み）

1. 農業問題について  
食料・農業・農村アクションプラン推進上の課題と問題点について、どう考えているのかなど3項目。
2. 保育園と住民サービスについて  
保育園についての制度統一の基本姿勢は、どうあるべきかなど3項目。
3. 限界集落調査について

【樋口議員】（質問順番は24番目。26日か27日になる見込み）

1. 生活保護について
2. さいがた病院の医療観察法指定入院病棟について  
依然として地域住民の不安は続いている。住民への情報提供などについて、病院側にどのような要請をしているのか。
3. 国民健康保険資格証明書の発行について  
資格証明書は発行すべきではないと思うが、証明書の発行についてどう認識し、対応しているのか。

## 日本共産党上越市議員団ニュース

85 2007年3月18日

連絡先	杉本敏宏	524-3787	(東本町5)
	樋口良子	544-6802	(中門前3)
	橋爪法一	548-3628	(吉川区代石)
事務局長	上野公悦	530-2203	(頸城区中柳町)